

神奈川県身体障害施設協会 卓上競技委員会  
第46回神奈川県身体障害者施設対抗卓上競技大会

平成25年度 事業報告書

事業名称：神奈川県身体障害施設協会 第46回神奈川県身体障害者施設対抗卓上競技大会

目的：趣味を通して各施設利用者間の親睦を深めるとともに、施設相互の交流を図る。

後援：神奈川県、厚木市、神奈川県社会福祉協議会、厚木市社会福祉協議会  
厚木市ボランティア連絡協議会、日本福祉囲碁協会

事業内容：

1. 日時：平成26年3月1日（土）9：30～15：30

※2月8日（土）が大雪のため延期となり3月1日（土）に開催となった。

2. 会場：神奈川県総合リハビリテーションセンター体育館 厚木市七沢516

3. 参加施設：18施設（神奈川ワークショップ、湘南希望の郷、丹沢レジデンシャルホーム、秦野ワークセンター、アガペ老番館、シャローム浦上台、よこはまりバーサイド泉、七沢更生ライトホーム、太陽の門デイサービスセンター、ソーレ平塚、ソーレ平塚ケアセンター、リエゾン笠間、すこやか園地域活動支援センター、横浜技術センター、上九沢身体障害者デイサービスセンター、横浜らいず、海老名市立わかばケアセンター、パステルパレット）

4. 選手数：92名

5. 競技種目：囲碁、連珠、将棋、はさみ将棋、オセロ、ダブルスオセロ

6. 参加者、見学者総数：約200名

7. 参加費：選手1人につき1,000円

8. 参加記念品：

A キャンドル（リエゾン笠間）※2個入り 【100円】×128個

B クッキー（神奈川ワークショップ）※4個入り 【100円】×128個

C クリップ（よこはまりバーサイド泉）※3個入り 【100円】×128個

D 陶器（秦野ワークセンター）※2種類 【300円】×64個

E ペットボトル入れ（貴峯荘湘南の丘） 【300円】×64個

合計 組み合わせ600円 128セット

9. 表彰：

個人の部…優勝、準優勝、第3位、敢闘賞を上記の競技種目について賞状、トロフィー  
記念の盾を授与

団体の部…優勝、準優勝、第3位。各施設の勝ち点の獲得数について賞状、トロフィーの  
授与

審判員特別賞…各施設の選手及び施設紹介ポスター最優秀賞として1施設に商品券3,000円。

10. 運営ボランティア：競技審判として日本福祉囲碁協会、厚木シニア将棋クラブ。賞状書きとして若草書道会の方々にご協力頂いた。

### 1 1. 事業結果：

- 当日は大雪のため延期となり、神奈川県総合リハビリテーションセンター様、囲碁、将棋、賞状書きのボランティア様方のスケジュール調整など、関係者の方々の協力により、3月1日（土）に開催した。大会前日の早い段階で中止の判断を行ったのは選手への連絡がスムーズに行うことが出来良かった。（予備日の事前設定の必要性和温暖な時期という要望あり）
- 延期によりスケジュールの都合で参加出来なくなった施設もいくつかあったが、大半の施設は中止ではなく延期して良かったとの意見が多かった。
- 各施設に、あらかじめ昼食時の使用テーブルを割り振り、混乱なく昼食を行うことが出来た。
- 体育館内の案内図を大きく掲示し、わかりやすくした。
- 連珠の競技名に（五目並べ）とつけわかりやすくした。
- 駐車場の案内図を事前に各施設のドライバー用に配りわかりやすくした。
- トーナメント表を見に来る利用者さんがあるため、カップを置くテーブルとのスペースを広くした。
- 連珠のルールを明確化し、別にルールブックを作成した。
- 将棋の盤の周りに数字で指し示すもの（選手は数字で3-6の歩とか言って示すもの）をいくつか用意した。
- 対戦結果表を入れる、専用の箱を競技ごとに用意した。
- 得点方法の見直しを行い、優勝者の得点を引き上げた。

### 1 2. 次年度への課題・反省点（別紙参照）

- 今回の大雪などの、悪天候時の対応を事前に決めておくことが必要。
- 2月は雪やインフルエンザの流行が見込まれるため、開催時期の検討が必要。（9月・12月・1月末・2月末・3月：別紙アンケート参照）
- 試合と試合の間隔の休憩時間を明確に決めておいた方がよい。
- 体育館の床のシートにつまずいて転倒した人がいたため、シートの敷き方を工夫することが必要。

### 1 3. 次年度の予定日

- 第一回委員会予定日…平成26年5月13日（火）
- 大会開催予定日…次年度の2月開催は今後アンケートなどにより検討する。

### 委員会実施日：

第1回卓上競技委員会	平成25年	6月	18日（火）	リエゾン笠間
第2回卓上競技委員会	平成25年	10月	15日（火）	リエゾン笠間
第3回卓上競技委員会	平成26年	1月	7日（火）	七沢更生ライトホーム
第4回卓上競技委員会	平成26年	2月	28日（金）	七沢更生ライトホーム

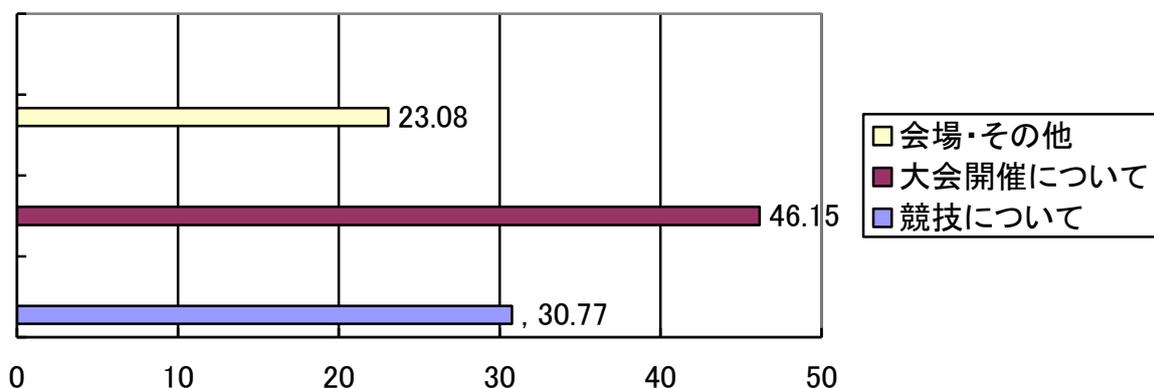
平成26年3月12日  
身障協卓上競技委員会  
委員長 小林 浩一  
事務局 西村 達幸  
及川 勇太

別紙

### 競技参加選手より

- はさみ将棋の板にも番号をつけて欲しい 1
- 手が不自由な人でも参加しやすい方法を考えてください。 1
- 男性用トイレに女性（介助者として）が入ってきてびっくりした。 1
- 閉会式が長くて疲れた。 1
- 賞状は手書きでなくてもよいのでは 1
- ポスターは出したい施設だけでもよいのではないか 1
- 中止にならなくてよかった 2
- とても楽しかった、来年も参加したい 5
- もう少しあたたかい時期にやってほしい 3
- お弁当はあたたかい方がよい 1
- 荷物の置き場所にこまった 1
- 試合数がすくなかった（不戦勝のため） 1
- 参加賞品が色々なものが入っていて嬉しかった 1
- 参加できずに残念にされていました 2
- 中止なら中止でよかったのではないか 2
- 大会の本番だと緊張してしまうので、普段とは違うことを考慮していただき介助を認めて欲しい 1
- はさみ将棋の駒の裏を赤い「と」にできないか 1
- やりたくない審判がいた 1
- 交流戦はやりたくても声をかけにくい 1
- 1回戦目が不戦勝で2回戦目に負けると1試合しかできないのでトーナメント表を組み直してほしい 1

### 競技参加選手より



## 次年度にむけて

開催時期の変更及び悪天候時の検討 (9月・12月・2月末・3月) 12

最初から予備日を設定してはどうか 10

参加人数が減ったことにより会場に余裕がとれた 2

参加人数は減ったがトーナメント表はそのままだったので訂正や対戦カードの記入、敗戦者の取り決め等担当が一人では負担が大きかった 1

床シートにつまずいて転倒されてしまった方がみられた。 1

ボランティアの参加賞は事前に控室に用意したほうがよい 1

審判はしっかりルールを把握する必要がある 2

机の間隔を広くし、召集がスムーズに行えるようにする 2

昼食時につかう椅子が荷物置きになってしまい使用できなかった 1

試合時間の間隔と競技によるタイムスケジュールのずれを調整 1

昼食の場所が決められていてよかったが、受付時にもお知らせしてほしい 1

シードに勝ち点が少ない 1

不戦勝が敗者戦でられない説明が必要 1

実行委員のなかにも役割をきちんと理解していなく、説明ができずに間違いや混乱がおきていた 1

参加施設がわからない 1

事前に検討事項を伝えるなどの資料作成が必要 1

実行委員は2~3年は同じ人が続けたほうがよいのではないかと 1

連珠の審判をしたが、黒の25手目という制限がわからない。時間制限のみでよいのでは 1

試合案内の放送が聞こえにくかった 1

不参加が多かったので改めてトーナメントを作成して欲しかった 2

オセロに関しては参加人数を減らしてはどうか 1

今回は参加人数が少なかったため、利用者さんをお待たせしないでスムーズに進めることができた 1

対戦中に近くでテーブルを片づけられてしまうと集中できない 1

実行委員・参加職員より

